

♪ ぽこ あ ぽこ ♪

♪ 2023年度 **poco a poco** ♪

Nr. 24 2024年2月29日(木)

文責:プファイル・辰巳

2月29日・・・

今日は4年に1度しか訪れない日、「2月29日」です。普通の年なら2月と3月は、日にちと曜日が全く一緒になり、カレンダーを見るときに気がつかないといけませんが、今年は違いますね。

いよいよ明日から3月。3学期の残り2週間となりました。卒業式・修了式・離任式に向けて、肅々と準備が進められています。毎年この時期になると、やり残しはないかと毎日考えているような気がします。1年間の学校生活のまとめの時期です。1日1日を大切にしながら、楽しく、また充実した日々にしましょう!

February  
29  
Leap Day

3 学期

ミニコンサート

来週は、ミニコンサート週間です。小学部1~4年生のみなさんの出番です。

小学部1・2年生の部

3月6日(水) 13:15 ~  
(13:05 開場)

小学部3・4年生の部

3月8日(金) 10:45 ~  
(10:35 開場)

昨日、小学部1~4年生のみなさんには、プログラムを配付いたしました。コンサート中、保護者のみなさまの入退室は随時していただいてもかまいませんが、演奏と演奏の合間をお願いします。

音楽こぼれ話 <マエストロ 小澤征爾>

2024年2月6日、日本を代表する指揮者、小澤征爾氏が亡くなりました。日本人として唯一、ウィーン・フィルのニューイヤーコンサートの指揮者に選ばれたこともある、世界の「マエストロ・オザワ」。生まれは旧満州国の奉天市。少年時代、北京に暮らしたこともあるそうで、その頃のことはお母様の小澤さくらの著書「北京の碧い空を」の中に書かれています。



高校生の頃から斎藤秀雄氏の指揮教室に通い始め、1959年(23歳ごろ)から、武者修行と称し、スクターとギターを携えて、貨物船で単身フランスへ渡航したそうです。パリ滞在中の同年、ブザンソン国際指揮者コンクールで第1位を獲得し、その後はカラヤン指揮者コンクールでも第1位となりました。この頃のことは、小澤征爾自身の著書「ボクの音楽武者修行」の中に、詳しく書かれています。

1960年代からは、シカゴ交響楽団、トロント交響楽団、サンフランシスコ交響楽団、ボストン交響楽団・・・とアメリカでの活躍が続きます。中でもボストン交響楽団の音楽監督は30年近く務め、並行してウィーン・フィルやベルリン・フィルなど、ヨーロッパのオーケストラとの共演も増えました。

1987年には恩師の斎藤秀雄を偲び、サイトウ・キネン・オーケストラを結成。ヨーロッパ演奏旅行を行い、成功を収めます。その後も、長野オリンピックの音楽監督、先述のウィーン・フィルのニューイヤーコンサートの指揮、グラミー賞、レジオンドヌール勲章を始め数々の賞を受賞し、「世界のマエストロ・オザワ」となりました。

数々の受賞歴と並行して、様々な病気との戦いも、この頃から始まりました。白内障、腰痛、食道癌など、治療と復活を繰り返しながらの晩年でした。2024年2月6日、心不全のため東京のご自宅で88歳の生涯を閉じられたということです。

訃報は数日後に国内外のメディアで報じられ、アメリカの各新聞には長い追悼記事が掲載され、「マエストロ・オザワ」の功績が讃えられたということです。

ほんのちょっとだけ 演奏会情報

オーケストラ演奏と映像で綴る「ハリー・ポッターと秘密の部屋」

アルテオーパー 大ホールにて

3月23日(土)19時30分、3月24日(日)14時と19時